滋賀県がん診療連携協議会・第2回診療支援部会議事概要

- 1.日 時 平成23年11月30日(木) 18時05分~19時15分
- 2.場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 3階 第1会議室
- 3. 出席者 別紙のとおり

審議事項

1 . 医師派遣実績調査について

資料1に基づき総表的なものを作成し、外部には公表はしないが、調査結果は医師ががん診療支援のために派遣されている現況を報告書として企画運営会議に提出し、この結果は各病院で参考にすることとなった。

意見として

- ・支援内容に具体的な内容があればよい。
- ・他府県からの派遣については、現時点では除く。
- ・県内のがん人材バンクを作り上げていき、セカンドオピニオンのための資料に活 用できればよい。

などの意見が出された。

2. 高度先進医療について

資料2を叩き台として、県民に提供する形でホームページに掲載できるように進めていくこととなった。但し、先進的(高度)な医療について各病院間で格差があり、見極めが難しいため、再度各病院にて調査検討し、その内容を当部会で検討した後にホームページに掲載する方向となった。

又、ホームページ掲載に関して次のような意見が出された。

- ・科学的根拠のもとで、十分吟味してから載せること。
- ・各病院の相談支援センターへ情報提供することが必要であり、どこの病院は何を実施しているかを提供できることに意義がある。
- ・先進医療については、県民のニーズであり、ホームページ以外に病院の相談支援センターで相談できる体制づくりが必要である。
- ・先進医療としての共通部分と特別な部分は取扱を区別すべきである。
- ・今回の調査では、各病院においてレベル差があり、保険診療で行っている場合は一般化されており ×式で一覧表示できるが、それ以外の部分は内容照会のリストしかできないのでないか。
- ・病名から検索して、情報が得られるホームページがよい。 などの意見が出された。

3. その他

各団体より以下の報告があった。

病院薬剤師会

- ・がんの化学療法などで情報共有を行うため、拠点病院薬剤師が集まって、ディスカッションを行った。(抗がん剤の調整、レジメの管理体制等)
- 放射線技師会
- ・放射線治療で高度な装置が設置された際に、適宜、精度管理等をサポートできる 放射線技師の受入連携体制づくりを検討している。

看護協会

・がん看護に関する相談と情報交換について、研修調整部会員の看護師の方々にお願いして、具体的な提案、意見を伺い、内容、方法を検討していく予定です。

今回の審議事項を踏まえ、平成24年2月には調査報告をまとめ、報告することとなった。

第2回滋 賀 県 が ん 診 療 連 携 協 議 会診療支援部会出席者

区分	施設・団体名	所属・職名	氏名	出欠
部会長	滋賀医科大学	消化器内科診療科長	· 本山 / 大 禾	
	医学部附属病院	(内科学講座 教授)	藤山 佳秀 	
副部会長	大津赤十字病院	副院長	上 +	
		(第一外科部長)	土井 隆一郎 	
副部会長	滋賀県立	消化器内科主任部長	-Vm = 4n ±	
	成人病センター		水田 和彦	
部会員	公立甲賀病院	顧問	井田健	代理(がん診療連携担当課長)
		1001-3	7.1	小嶋一夫
"	彦根市立病院	内科部長	來住 優輝	
"	 市立長浜病院	 副院長		
	LD TT CONTRACTO	(泌尿器科部長)	村中幸二	
"	 社団法人	草津栗東医師会		欠席
	滋賀県医師会	副会長	中野 悦次	
"	社団法人	理事		欠席
	滋賀県薬剤師会		小島 繁郎	
"	社団法人		喜多下 真里	
	滋賀県看護協会			
"	社団法人滋賀県	副会長	高橋 昌章	
	放射線技師会		同倫 日早	
"	滋賀県病院薬剤師会	司本臣	寺田 智祐	
		副会長	可用 自和	
"	滋賀県健康福祉部	主席参事	 大林 豊子	代理(技監)
	健康推進課	土帅多事	八师豆」	角野文彦
"	滋賀県立	経営企画室	谷本 圭	欠席
	成人病センター	主任主事	니까 ±	八巾
準部会員	滋賀医科大学	腫瘍センター長	 醍醐 弥太郎	
	医学部附属病院			
陪席	滋賀県健康福祉部	主席参事	加賀爪 雅子	
	健康推進課			
部会	滋賀医科大学医学部	医療サービス課	野本 滋	
事務局	附属病院	広/泉ッ しへ味	奥村 龍雄	